

**記入例**

**低温科学研究センター 容器等再検査 申請書 (見本)**

部局	〇〇系研究科	液体窒素使用申請書で登録した使用責任者
専攻等	〇〇学専攻	
研究室	△△研究室	
(フリガナ)	△△ □□□	(内線)
所有研究室責任者	△△ □□□ (職名: 教授)	(E-Mail)
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請内容を確認しました。	
(フリガナ)	▽▽ ◇◇◇	(内線) 00000
連絡担当者	▽▽ ◇◇◇ (職名: 助教)	(E-Mail) ▽▽ ◇◇◇@〇〇.u-tokyo.ac.jp

【A. 検査容器について】

液体窒素使用申請書で登録した液体窒素容器連絡担当者(連絡先も記載)

	容器銘板記号番号	低温科学研究センター 容器登録証番号 (5桁、低セ登録容器のみ)	集配場所	センターへの搬入を希望する時期
1	AA1111	99999	〇学部〇号館	2022年4月ごろ
2	BB2222	登録なし	〇学部〇号館	2022年4月ごろ

【B. 支払経費について】

経費区分 (該当する区分に○)	部署コード (10桁)	プロジェクトコード (12桁)	研究代表者 研究種目 研究課題 (※1)
A.運営費交付金 B.受託研究費 C.客附金 ○ 科研費 E.その他	77YYYYYYYY	999999999999	研究代表者: △△ ○ 研究種目: 若手研究(B) 研究課題: □□□□□

※1 受託研究費等および科研費の場合、この欄に研究代表者、研究種目、研究課題を記入して下さい。

※ センター使用※

申請書受領日	記載不要(センターが記入します)
申請受領番号	